

令和5年度水泳プール検査要綱

担当5班

検査日程 採水可能日は、6/21(水)～22(木)、28(水)～29(木)、7/5(水)～6(木)です(天候により変更あり)
水質後検査日は、6/22(木)・6/29(木)・7/6(木)→検査当番を組みます
※上記(採水可能日)以外で採水の場合→水質後検査は採水者が実施。トリハロ採水業者を手配するので、検査日を事務局へお知らせください。無連絡で置いていくことはしないでください。

水質後検査 6/22.6/29.7/6の夜20時より実施
(検査手当発生のため、当日検体数により人数調整する場合あり)

検査項目 検査用紙記載の項目

1、総トリハロメタンの採水

バイアル瓶は必ず2本採水すること。空気や気泡が入らないよう満水にする。
学校名シールはバイアル瓶に添付する。

2、滅菌瓶(ガラス瓶)

昨年度より滅菌瓶は3本採水すること。採水時、とも洗いはしないこと。
採水場所は、塩素濃度測定場所等で3箇所採水します。
学校名は、用意してあるタグに記入して留める。

3、ろ過装置水の濁度の採水(学校名が赤枠で囲ってあるポリ瓶)

採水は機械室のろ過装置にある蛇口にて行う。その際バケツ4杯分以上放水してから採水すること。
その際は、塩素の供給を止めること。
採水瓶は赤枠もしくは赤字で学校名の書かれたポリ容器を使用。

4、過マンガン酸カリ消費量・pH測定用の採水(学校名が書いてあるポリ瓶)

とも洗いしてから満タンに採る。

5、搬入時刻及び搬入時について

上記1(トリハロ用)の検体を薬事センターには、採水日の15時までに必ず持参する。
検体の搬入に際しては保冷バックを使用し倒れないように注意して運ぶこと。

6、薬事センターにおける保管場所

トリハロメタン採水バイアル、滅菌瓶は冷蔵庫に入れる。
2種類のポリ容器(ろ過装置の水、過マンガン酸カリ消費量・pH測定用の水)は実験台の上に置くこと。

大腸菌が検出された場合

速やかに学校に連絡して、再度滅菌瓶で採水して検査を実施。
結果が出るまでの対応は校長もしくは責任担当教諭と協議する。
基本的に大腸菌陽性の場合、水泳は中止する。

◎中学校担当の先生方へ

通常一般開放のプールの検査はありませんが、部活等でプールを使用する場合、検査が必要になることがあります。今回採水に訪問した際に、プールの使用状況を学校にご確認ください。